

平成31年度

入学説明会 資料

～入学のしおり～

【しおり目次】

- 1：学校教育目標
- 2：みなとみらい本町の日
- 3：学校と家庭の協力
- 4：一人ひとりを大切に
- 5：入学のしたく
- 6：登校・下校について
- 7：学校保健について
- 8：学校納入金について
- 9：給食費について



平成31年2月5日（火）

横浜市立みなとみらい本町小学校

1 学校教育目標

みな と みらい を創る子

「みな」とは学校内だけでなく、保護者・地域、企業など様々な人を含んでいる。人とのつながりを大切に、協働的な活動を通して、まちを愛し、まちから愛される子どもを育てていく。社会とのつながりから、さまざまな立場や視点から事象と向き合い、課題解決学習を通して、より高い課題へと探究的に学び続ける。そのような姿が、現代社会の多種多様な課題に対応できる子であろう。

「みらい」とは義務教育の範囲だけでなく、子どもたちが創っていく未来や社会の在り方を含んでいる。グローバルな視点をもちつつ、身近なところから行動できる。そのような姿が、持続可能な社会の実現に向けて、よりよい社会や新たな価値の創造できる子であろう。

学校教育目標を通じ、先進的な「みなとみらい」地区の小学校として、「ひと・もの・こと」の豊かな資源を活かした教育活動から、持続可能な社会の担い手を育てていくことを目指していく。

「多様性を認められる」 自分の内面と向き合い、自他の違いを認め、多様な文化や価値観を他者と共有しながら協働することで、自分なりの考えを見出せる	「多面的・多角的に物事を捉える」 一つの側面だけでなく、さまざまな立場や視点で物事を柔軟に捉えられる子	「問いを見いだして学び続ける」 繰り返し身近なものに問題意識を持ち、探究的に解決を通して、よりよい社会や生活を創ろうとする子	「まちに愛着をもつ」 まちと学び、これからの私たちのまちの未来を考え、語りたり考えたり、行動したりし、このふるさとに誇りをもつ子	「豊かな心をもつ」 豊かな感性を養いながら、多様なかわりの中で自己の心身と向き合い豊かな心や健やかな体を育む子
---	---	--	--	---

校章は、親校である本町小学校の校章をもとに、「みなとみらい」らしさとして波をイメージしたエメラルドグリーンのラインを入れました。

校歌は、本町小学校の校歌「学び舎」を共有することとしました。

みなとみらい本町小学校 校章



校歌「学び舎」

- 一、雪降る朝(あした)にも 風吹く朝(あした)にも
たゆまず集いきて なるるよ学び舎
もの学ぶ窓に 歌うたふ(うとう)部屋に
師の君の教え 身にぞしめる
雪ふる朝(あした)にも 風吹く朝(あした)にも
たゆまず集いきて なるるよ 学び舎
- 二、友呼びかわしつ つ たもとをつらねつ つ
日毎に集いきて なるるよ学び舎
まり投ぐる庭に 水注ぐ園に
友がきの愛ぞ こぼれみてる
友呼びかわしつ つ たもとをつらねつ つ
日毎に集いきて なるるよ 学び舎

2 みなとみらい本町小学校の一日

ここでは、基本的な時程（5時間授業）についてご紹介します。この他に、給食なしの4時間の時程などもあります。4月に学校から出される「学校だより」「学年だより」に予定が載りますので、ご確認ください。

8:00	開門 (国道側の西門から登校)	【登校】 ・8:00より前に登校しないように、時間を見て家を出てください。
8:15	始業時刻 (西門、昇降口が閉まります。) ・朝の会・出席確認 ・朝会、集会	・このチャイムまでにランドセルを片付け、教室で着席します。 ・出席の確認をします。 ・8:15が始業時刻となります。それ以降の登校は、遅刻となります。
8:40	1時間目 (45分)	
9:25	5分休み	
9:30	2時間目 (45分)	【教科等】 ・国語・算数・生活・音楽・図画工作・体育・学級活動 ・道徳・外国語活動
10:15	中休み (15分)	※入学当初は、時間の区切りを緩やかにし、生活科（スタートカリキュラム）を中心とした活動に取り組みながら、徐々に教科の学習の時間を増やしていきます。
10:30	授業準備	
10:35	3時間目 (45分)	【給食】12:10～
11:20	5分休み	・給食当番を一週間ごとに交代で行います。
11:25	4時間目 (45分)	・週の終わりに白衣を持ち帰り、洗濯しアイロンをかけて翌週の初めに学校へ持って行きます。
12:10	給食(約20分)	・給食は、給食室から教室まで自分たちで運搬します。
13:00	そうじ(15分)	・手分けをして、自分たちでおかずをよそったり、配ったりします。
13:15	昼休み(15分)	・20分間ほどで食べ終わるようにします。
13:35	5時間目 (45分)	・食後には歯磨きをします。
14:20	帰りの会	【そうじ】 ・自分たちが使っている教室を掃除します。 (ほうき・ぞうきん・机運び など)
14:30	下校	【下校】14:30 ・1年生は慣れるまで、集団下校になります。

3 学校と家庭の協力

1) 生活のリズムとあいさつ

「早寝・早起き・朝ご飯」が生活リズムの基本です。決められた時間に起き、しっかり朝ご飯を食べて、時間を守って登校するリズムを身につけておきましょう。朝のスタートで一日のリズムが整いやすくなります。また、あいさつは、人と人との結び付きを深める第一歩です。「おはようございます」を始め、家族はもちろん、先生、友達や地域の方へのあいさつも指導していきます。ご家庭でもあいさつの習慣がつくように声をかけてください。あいさつやありがとう、ごめんねといった温かい言葉があふれる学校を目指しています。

2) 自分のことは自分で

①返事・あいさつ

自分の名前を読んだり、書いたりできるようにしてください。学校では、名前を呼ばれたら、「はい。」と返事をするを大切にしています。苗字で「〇〇さん」と呼ばれることにも慣れておくとよいです。

②着替え

小学校では、体育の時間には、体育着に着替えます。その時には、自分で着替え、脱いだ服をたたんだり、靴をきちんとそろえたりする習慣が身に付くように指導していきます。そこで、学校に来る時には、着替えやすいものを身に付けるようにご配慮ください。また、長い髪の毛は、視界が狭くなったり、活動しにくくなったりすることがあるので、取れないように束ねてきてください。

③トイレ

小学校のトイレは洋式です。自動洗浄ではありませんので、レバーを使って流します。公共のものという意識で、汚さずに使うような意識をもてるようにしておきましょう。最後は、手を洗ってハンカチで拭きます。ポケットや付けポケットなどでハンカチやティッシュを身に付けるようにしてください。

④登下校

入学前に、通学路や危険箇所などを保護者の方と一緒に、確認してください。学校に慣れた頃から、お友達と一緒に安全に登校できるようにしてほしいです。決められた通学路を通り、交通ルールとともに、公衆のマナーを守って登下校をするように声をかけてください。

3) ものを大切にするために

自分のものという意識を高め、最後まで使うために、全てのものに記名をお願いいたします。教科書を始め、入学準備金で用意させていただいたり、ご家庭で用意させていただいたりします。同じものも多くあり、自分でものを管理することも難しい子も多いです。

また、自分のものと愛着をもって使っていくためにも、一緒に選んだり準備したりすることが大切です。そうすることで、大切に使うという気持ちが芽生え、道具箱に入れる、袋に入れる時のコツなどを掴み、学校生活が始めた時にも、公共の物の区別がきちんとでき、それぞれを大切に使う気持ちをもてるようにしていきます。なお、学習に集中できるように、シンプルな持ち物を心がけてください。

4) 給食に向けて

給食では、準備15分、食事20分、片付け10分を目安にしています。特に、食べる時間は、短いので、テレビを消すなど時間に慣れていくとよいです。箸を使うこと、姿勢、自分が食べ終わっても席で待つなどの食事のマナーや好き嫌いをしないことを意識できるように声をかけてください。

順番で給食当番になります。当番では、白衣を来て、給食室から食缶や食器を運んだり、ふきんを絞って机を吹いたり、おかずなどを盛り付けることもします。ご家庭でも食事の準備などを一緒にする経験があると見通しをもってできると思います。当番になった週末には、洗濯とアイロンをかけて返却してください。(アイロンには殺菌効果があります) 給食当番の人もそうでない人も全員給食帽子とマスクをして給食を受け取ります。また、ゼリーの蓋を開ける、いよかんなどの薄皮をむくことも挑戦してみてください。

4 一人ひとりを大切に だれもが 安心して 豊かに生活できる学校をめざして

いじめ・不登校の未然防止、早期発見・対応について

3つを柱にして、子どもたちが安心できるように努めていきます。

- ①子どものSOSサインを見逃さないという教職員の意識を高め、全職員で全児童を見守り育てていきます。
- ②「だれもが分かる、かかわる、満足する授業」を積み重ね、一人ひとりが自尊感情を高められるようにしていきます。
- ③アンケートや面談などによる、定期的な実態把握に努めます。

入学期のスタートカリキュラムについて

入学からの2か月間くらいは、朝の始業時刻を始め、生活環境が大きく変わるため、緩やかに学校生活に慣れていけるようにカリキュラムを組んでおります。国語・算数といった学習よりも友達づくりや生活に慣れるようなことを中心に進めていきます。そのようにすることで、徐々に学校生活に慣れ、安心して学習に臨めるようになります。1年生が終わる頃には、自分のことは自分でできるようになる姿を目指しています。焦らずゆっくりとしたペースで、進めていきます。

児童支援専任について

横浜市では、各校1名の児童支援専任が配置されております。児童支援専任とは、いじめ・不登校を始め小学校全体の様子などを把握し、それに応じて支援をしたり、保護者と担任を結ぶ役割をしたりします。気になることがあれば、担任だけでなく、学校の窓口として児童支援専任にもお話しすることができます。

～みなとみらい本町小スタンダード～

学校のきまりとして、みなとみらい本町スタンダードとして登下校や持ち物などの約束を提示しています。スタンダードをもとにしていくことで、トラブルが少なく落ち着いた生活を送ることができます。

また、全教職員、保護者が同じ方向でぶれない指導をすることにつながり、子どもに、不公平感や不信感を与えずにすみます。保護者版・児童版と入学後に配布いたします。 例～保護者版より抜粋～

【登下校】

○8時から8時15分に登校します。（※安全性を高めるため、複数での登校をお願いします。）

- ・8時に西門と昇降口があきます。（※早く登校しすぎないようにご配慮ください。）
- ・8時15分にチャイムが鳴り、始業。（この時点で教室にいないければ遅刻扱いとなります。）

○体育着では登下校しません。（※安全面、衛生面からの理由です。）

○安全面を考え、ランドセルでの登校を基本とします。

○登校後は、学校の外に出ません。（※忘れ物をして、取りに戻らない指導をしています。）

【持ち物・服装】

○すべての持ち物に名前を書いてください。

○学校生活に必要なものは持ってきません。

- ・装飾品（ミサンガ、ピアスなど）はしません。
- ・交換日記、プロフィール帳は、校内に持ち込みません。
- ・ランドセルや筆箱の飾り（キーホルダー類）は付けません。（※ただし、防犯ブザーをのぞく。）

○学校で集める以外のお金は原則として持たせないでください。

○筆箱の中身、ペンの本数を決めています。

- ・全学年 鉛筆5本 + 赤鉛筆 + 青鉛筆
- ・消しゴムはシンプルなものを1つ（※おもちゃのような消しゴムは持たせないでください。）

○携帯電話

- ・横浜市では携帯電話の学校持ち込みを原則禁止しています。
- ・特別の事情があって児童が学校に携帯電話を持ち込む場合には、事前に学校長の承認を得ることが必要になります。

5 入学のしたく



1) ご家庭で準備していただくもの

★すべての物にひらがなで記名してください（ほかのお子さんが読めるように）

○ランドセル（6年間使用します）

★ランドセルを入れるロッカーの横幅は、35cmです。

外側には防犯ブザーのみで、キーホルダーや飾りは
付けないようにします。

○上履き、上履き袋

★上履き袋は布製が望ましいです。

○筆箱（箱型でふたが開閉しやすいもの）

・鉛筆2BかB（5本） ・消しゴム（白で四角いもの）

・赤鉛筆、青鉛筆（上下1本になっているものでも可）

★キャップはしないようにしてください。

★鉛筆は家で削るため、鉛筆削りは付けてこないでください。

○下じき 無地

○歯みがきセット

（歯ブラシ、コップ、口ふきタオルを袋に入れる）

⇒毎日持ち帰ります。

○給食セット（給食帽子、給食用のマスクを袋に入れる）

⇒週の終わりに持ち帰ります。

○お道具箱に入れるもの（お道具箱は、学校で準備します。B5の大きさになります。）

・色鉛筆（12色程度）削らなくても色が出る全芯色鉛筆

・パス（14～16色程度）

・はさみ（小学生用のもの） ・のり（水のり） ・セロハンテープ（小型のもの）

・折り紙（ジッパー付きの袋に入れる）

○体育着（上：半袖丸首の白い体育着、下：紺系の短パン、赤白帽子を袋に入れる）

★体育着を入れる袋は、着替え終わった洋服を畳んで中に入れられる位の大きさ
（35～40cm 四方）のものをご用意ください。

○大きめの手さげ袋（週明け、週末に荷物「月曜セット」を入れます）

★縦 35～40cm×横 45～50cm 位のものをご用意ください。

※入学後に必要になるものに関しては、毎月の「学年だより」でお知らせします。

2) 入学時に学校で準備するもの (●は、「共同購入品※」です。)

○教科書 (無償配布) ○氏名ゴム印 (公費購入品)

●名札	60円
●国語ノート	130円
●算数ノート	130円
●自由帳	130円
●連絡帳	110円
●連絡袋	210円
●給食帽子	260円
●書き方ペン (フェルトペン太字・細字)	170円
●名前ペン	100円
●お道具箱	520円
●歌集「みんなのうた」	390円
●健康手帳	65円
●生活科たんけんバック	690円
●英語名札	65円

合計 3,030円

※共同購入品は、入学後の生活や学習がスムーズにできるようにするために、学校で事前に購入させていただき、準備するものです。入学後に学年費として引き落としをしますので、ご承知おきください。(値段は、現時点の予定価格になります。)

6 登校・下校について

1) 登校・始業時刻

登校時刻は、8時からです。8時15分が始業時刻です。

(詳しくは、「みなとみらい本町小学校の一日」のページをご参照ください。)

集団登校ではありませんが、できるだけ近所の友だちと一緒に登校するようにしてください。

2) 通学路

学校で決められた通学路を通して登下校します。地区別に方面番号と通学路が決まっています。

※本日、資料に添付している通学路地図の線で示された所が決められた通学路です。

方面番号	下校方面	地区
1	ミッドスクエア グランシティ方面	みなとみらい4-7-1 高島1、みなとみらい4-4
2	フォレシスR	みなとみらい4-9-1
3	フォレシスL	みなとみらい4-9-2
4	タワーズ プランズ	みなとみらい4-10 みなとみらい3-7-2
5A	ブリリア・ロイヤルコート	みなとみらい5-3
5B	ブルーハーバータワー	みなとみらい6-3-4

3) 下校

下校時は、寄り道をせず家に帰ります。必ず家に帰ってから、遊びに行くようにしてください。

子どもだけで、下校時に直接習い事等に行くことはできません。

※交通安全の基本的なルールをきちんと身に付けられるように、5月に「交通安全教室」を行っています。

※4月5日の入学式に配られるランドセルカバーは、安全のため1年間はずさないでください。

4) ルールやマナー

- 学校では、警察や関係機関と協議し通学路を策定しています。安全面を重視して、決められた通学路を通り登下校します。
- 入学期は、下校時に集団下校をしながら、安全な道を覚え、安全な歩き方を身につけます。
- 人通りや工事関係車両の多い学区です。交通ルールとともに、公衆のマナーも身につけなければなりません。通学路を走らない、大声を出さない、道に広がって歩かないなど、普段の生活の中でも、よく話し合ってください。
- 通学路では、大きな交差点を渡らなければいけない箇所があります。横断歩道も長いため、信号が点滅したら渡り始めず、点字ブロックより手前で待ちます。
- 近隣の工事の状況によっては、通学路を変更することがあります。
(走らない、大声を出さない、広がらないなど)を守って安全に登下校できるよう確認をお願いいたします。

7 学校保健について

毎朝、登校前に、お子さんの健康状態をよく観察してください。

学校でも、毎朝、担任が健康観察を行います。心配な点がございましたら、担任や養護教諭に電話や連絡帳等でお知らせください。

1) 学校で行う健康診断

①定期健康診断（4月～6月）

- | | | | |
|--------------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 発育測定（身長、体重） | <input type="checkbox"/> 内科健診 | <input type="checkbox"/> 眼科検診 | <input type="checkbox"/> 歯科検診 |
| <input type="checkbox"/> 耳鼻科検診 | <input type="checkbox"/> 尿検査 | <input type="checkbox"/> 聴力検査 | <input type="checkbox"/> 視力検査 |
| <input type="checkbox"/> 心臓検診（心電図） | | | |

②健康相談

- 健康相談（随時）

学校医の先生方

- 内科 渡辺 眞 先生（みなとみらい小児科クリニック）
- 眼科 熊谷 麻美 先生（よこはま駅ビル眼科）
- 歯科 望月 清志 先生（フィルミーデンタルクリニック）

※学校医から「受診のおすすめ」がありましたら、専門医の検査、治療を受け、受診報告書をご提出ください。

2) 児童保健調査票

子どもたちの健康管理や健康診断をより効果的に行うためにお配りしています。6年間使用します。もれがないように記入して、提出してください。日中に繋がる「緊急連絡先」を必ずご記入ください。

3) 健康手帳

1年生から6年生までの健康診断や検査の結果を記録して、子どもたちの健康管理や保健指導に役立てるものです。諸検査の後には一旦お返ししますので、よくご覧いただき、保護者印を押してお子様に持たせて再度ご提出ください。普段は、学校で保管します。

4) 学校感染症（インフルエンザ・麻しん・風しんなど）

学校感染症にかかった時は担任にお知らせください。流行を防ぐため出席停止になります。欠席の扱いにはなりません。病名や出席停止期間は、医師からの指示を保護者の方が健康手帳に記入して、学校に提出してください。医師の記入、診断書は不要です。（文書料がかかるため）

5) 食物アレルギー対応について

本校では食物アレルギー対応として、家庭から依頼があった場合、除去食の提供をしています。除去食を行う際には、主治医と保護者の方に記入していただく書類があります。また、学校でアレルギー面談を行わせていただきますので、除去食のご相談がある場合は養護教諭までお知らせください。

※食材によっては対応が難しい場合もありますのでご了承ください。

学校では、児童が健康で安全な生活を送ることができるよう、十分注意をしていますが、それでもけがや病気などで、ご家庭に連絡することがあります。すぐにつながる連絡先を、確実にお知らせください。連絡先が変わった時は早めに学校までお知らせください。

8 学校納入金等について

学校納入金は、学校教育活動上必要な経費のうち、直接児童に還元される経費で、本来保護者の方が直接支払うべき費用を学校で徴収し一括して支払うものです。学校納入金には、学年費、校外活動費、卒業関連費、横浜市安全教育振興会賛助会費などがあります。みなとみらい本町小学校では、学校納入金（主に学年費）を口座振替により納入していただきます。

学年費は、児童個人が所有して使用する教材や、実習材料などの購入にかかる経費です。主に副読本、ワークブック、ドリル、実習材料の購入費 等が徴収されます。

1) 納入方法について

①学校納入金（主に学年費）と、②PTA 会費、③奨励会費 とを合わせて口座振替により納入していただきます。取扱金融機関はゆうちょ銀行です。

別紙『学校納入金、PTA 会費、奨励会費 の口座振替 手続きについて』の通り、口座振替の手続きをお願いいたします。

2) 振替日について

- ・ 6月と10月の6日に振り替えます（土休日の場合は翌営業日）。

残高不足で振り替えられなかった場合は、21日（土休日の場合は翌営業日）に再振替をいたします。いずれも振替日の前日までに口座へのご入金をお願いいたします。

- ・ゆうちょ銀行より振替済の連絡はございませんので、翌日以降に通帳をご確認いただくか、学校へお問い合わせください。
- ・再振替でも引き落としができなかった場合、現金を学校にお持ちいただくこととなりますのでご了承ください。なお、年度途中の転入の場合は、口座振替の手続きが完了するまで現金での納入をお願いすることがあります。
- ・転出（他の学校へ転校）が決まった場合は、早めに学校へご連絡ください。直前ですと口座振替を止めることができない場合があります。

（※詳しい振替金額及び日程につきましては4月以降にお知らせいたしますので、ご確認ください。）

9 給食費について

1) 配布資料について

- ① 保護者の皆様へ～学校給食費のお支払いについて～ （ピンク色のA4用紙）
- ② 学校給食費について （見開きA3用紙）
- ③ 学校給食費口座振替による納付のご案内 （複写式A4用紙）

2) 支払方法について

給食費は、学校納入金とは別に横浜市へ直接お支払いいただきます。配布資料③『学校給食費口座振替』に必要事項を記入し、2019年3月15日(金)までに直接金融機関の窓口にて口座振替の手続きをお願いいたします。（学校へ申込書控の提出は不要です。）

3) 振替金額および振替日について

- 月額4,600円（年額50,600円）を5月から翌年3月までの11回お支払いいただきます。
- 5月～8月は前月の喫食分、9月～3月は当月の喫食分を振り替えます。
- 毎月29日（土日祝日の場合は翌営業日）が口座振替日です。
再振替はありません。残高不足等で引き落としができなかった場合は、翌月末に学校より払込用紙をお渡しいたしますので、金融機関の窓口でお支払いください。（コンビニエンスストアでのお支払は現在のところ未対応です。）
- 学校を連続で14日以上お休みし、給食を食べない場合、事前に限り給食費の減額を申請できません。手続きについては事務職員、または副校長までご相談ください。